

『まちハウス』のコンセプト

要建設が考える終の棲家『まちハウス』

人は生まれる場所は選べません。しかし、住む場所は選ぶことができます。そして最期の棲家も選べます。

私たち要建設の終の棲家『まちハウス』は健康と環境と省エネに配慮し、住み手の生活と人生に豊かさと便利さを提供する住まいです。



健康

◎ バリアフリーへの配慮

引き戸を採用し、廊下の幅に余裕を持たせ、段差を極力少なくすることで車椅子での移動が苦にならない

◎ 室内が常に快適な温度

廊下がLDKと同じ室温になるような設計の工夫をすることでヒートショックを緩和

環境

◎ 地球環境への配慮

太陽光発電システムの搭載によりCO2削減に貢献

◎ 光や風を取り込むパッシブデザイン

窓や引き戸を開けることで、開放的な空間に変化させることも可能

省エネ

◎ 家計にやさしい設備・仕様

IHクッキングヒーターやエコキュートの採用で光熱費を節約



アクティブプラン

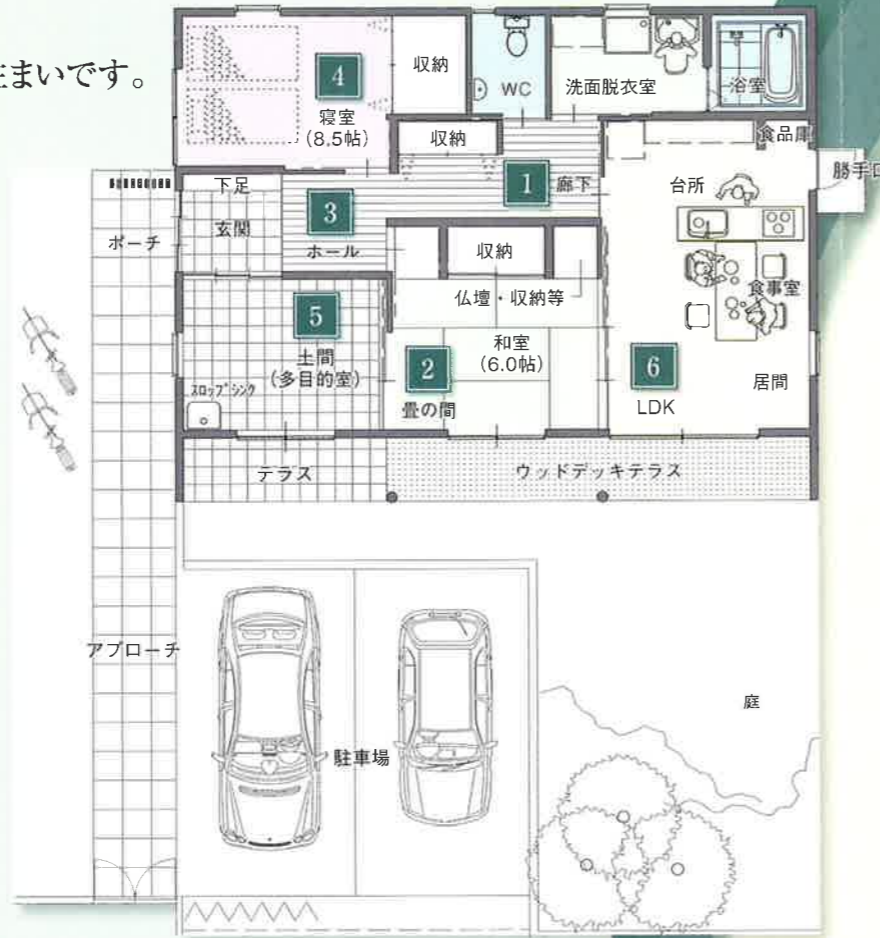
まちハウス MACHI HOUSE



健康・環境・省エネに配慮された終の棲家

スタンダードプラン

多目的に活用できる土間や和室で、
心も体も健やかな生活を楽しめる住まいです。



POINT

- 1 廊下** 車椅子での移動も考慮し、解放時邪魔にならないオール引き戸巾に余裕をもたせた廊下。廊下には奥行き異なる二連の大型収納。タオルや買い置きしてある洗剤等の雑貨、掃除機など様々なものがすっきり収納できます。
- 2 畳の間** お客様に生活エリアを見せずに対応できる客間。また、趣味の部屋や書斎、お洗濯物をたたんだりする家事室などにも活用できます。住まい方によって多目的に活躍するスペースです。ご夫婦別寝スタイルでも、隣で気配が感じられるので安心。押入れは寝具の収納としても便利です。お仏壇置き場も確保されています。

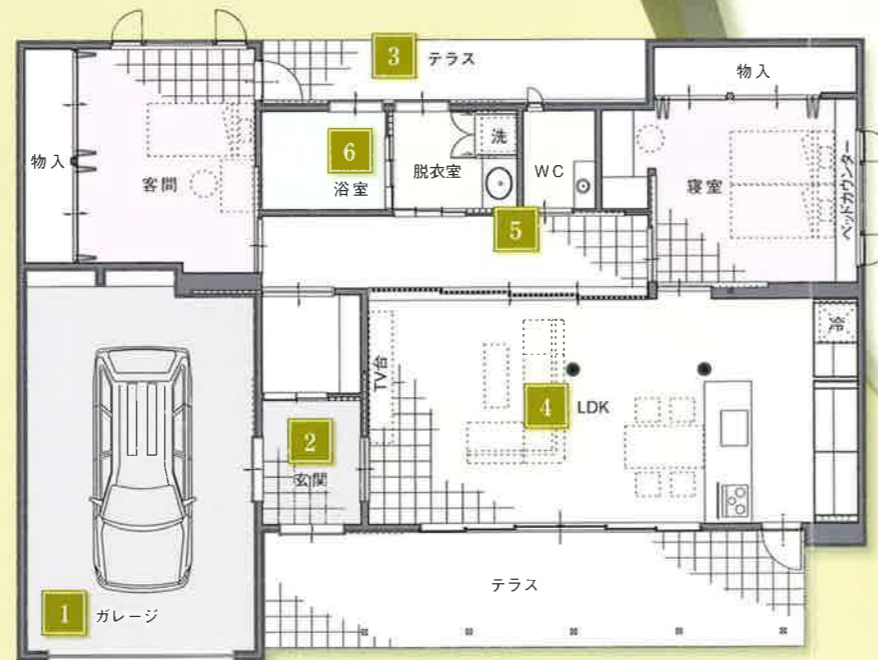
- 3 玄関ホール** 廊下がLDKと同じ室温になるよう、玄関ホールにドアを設置。冬場のヒートショックを緩和します。
- 4 寝室** ご夫婦それぞれのクローゼットだけでなく納戸も備えた収納力のある主寝室。トイレも近く便利です。
- 5 土間** ご近所の方とお茶を飲む場、家庭菜園グッズやペットのケア用品を置くスペースなど、多目的に活躍する土間。スロップシンクは家庭菜園でとれた作物や汚れの激しい衣類、靴、掃除用具やペット用品を洗うのに便利です。奥行異なる二連の大型収納で園芸用品、スポーツ用品、ペット用品、古新聞、ポリタンクなど様々なものをすっきり収納できます。
- 6 LDK** パントリー収納と勝手口付きのキッチン。対面なのでLDと交流が生まれます。引き戸を開けると土間と繋がり広々とした空間に。

アクティブプラン

バリアフリー&リゾート



老後の生活を考慮したバリアフリー空間に、リゾート地のような空間を創り出しました。シンプルで温かみのある、質の高い住まいです。



POINT

- 1 ガレージ** ガレージを設けることで、雨が降った時などに濡れることなく、最短距離で居住空間に移動することができます。
- 2 玄関** 住まい手の足が不自由である可能性も考慮し、玄関まわりの段差を最小限(10mm)に抑えることで、車椅子での移動も可能になりました。
- 3 テラス** テラスを設けることで雨天時に洗濯物が干せたり、窓の汚れを最小限に防いだりできます。また、直接日光が差し込むのを防ぎ、床に反射した柔らかな光を取り込むことができます。
- 4 リビング** 窓と建具を開けることで、開放的な空間として利用することができます。また、車椅子を利用される方でも動きやすいように、余裕のある動線を確保しました。

- 5 トイレ脱衣室** 車椅子での移動を考慮した余裕のあるスペースを確保しました。
- 6 浴室** 介護が必要となった場合を想定して、介護者の介助スペースをとるためにスタンディングバスを浴室中央に配置しています。
- **ユニバーサルデザイン** 引き戸にすることで、子共から高齢者、身体の不自由な方といった全ての人が簡単に開け閉めをすることができます。
- **収納** 食器などを収納する棚は建具で隠せるようにすることで、生活感が出ないようにしました。
- **床** タイル張りにすることでフローリングにはない素材の良さを感じることができます。また、床の傷が目立ちにくいので掃除がしやすく、ペットなども飼いやすいメリットがあります。